

94

午 前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 20 年 2 月 22 日 10 時 40 分～12 時 00 分)

注 意 事 項

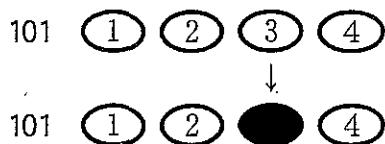
1. 試験問題の数は 75 問で解答時間は正味 1 時間 20 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には 1 から 4 までの四つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) [問題 101] 保健師免許の申請要件で正しいのはどれか。

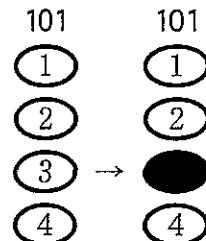
 1. 保健師国家試験に不合格でも助産師国家試験に合格すればよい。
 2. 保健師国家試験に不合格でも看護師国家試験に合格すればよい。
 3. 看護師国家試験に合格し保健師国家試験に合格すればよい。
 4. 看護師国家試験に不合格でも保健師国家試験に合格すればよい。

正解は「3」であるから答案用紙の (3) をマークすればよい。

答案用紙①の場合、



答案用紙②の場合、



- (2) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。

[問題 1] 保健師の歴史上の出来事と公衆衛生対策との組合せで正しいのはどれか。

1. 保健婦の身分の確立 ————— 保健所法の制定
2. 保健婦駐在制 ————— 入植地農民の保健衛生指導
3. 開拓保健婦制度 ————— GHQ 覚書による公衆衛生対策
4. 国民健康保険保健婦の市町村移管 ————— 第一次国民健康づくり対策

[問題 2] プライマリヘルスケアの4原則に含まれるのはどれか。

1. 疾病の早期発見
2. 個人技術の開発
3. 限られた資源の有効活用
4. 健康的な公共政策づくり

[問題 3] 法律に基づいて保健所保健師が家庭訪問を行うのはどれか。

1. 未熟児
2. 自閉症児
3. 認知症者
4. B型肝炎ウイルスキャリア

[問題 4] 労働と健康の関連で正しいのはどれか。

- a. 労働災害死亡者数は増加している。
- b. 長時間労働は過労死の一因となっている。
- c. 男性の職業別年齢調整死亡率はサービス業従事者が高い。
- d. 労働者の定期健康診断の有所見率は年々減少している。

1. a、 b
2. a、 d
3. b、 c
4. c、 d

[問題 5] 国際協力機構(JICA)が行う国際保健医療協力はどれか。

- a. 保健医療分野の専門家派遣
- b. 病院建設に対する資金の貸付け
- c. 新型インフルエンザの抗ウイルス薬備蓄
- d. 開発途上国からの保健医療分野の研修生の受入れ

1. a、b 2. a、d 3. b、c 4. c、d

[問題 6] 平成17年(2005年)の食中毒の病因物質で患者数が最も多いのはどな
か。

- 1. ブドウ球菌
- 2. ノロウイルス
- 3. サルモネラ属菌
- 4. 腸管出血性大腸菌

[問題 7] ウェルネス行動はどな。

- 1. 1日1万歩歩く。
- 2. 帰宅後にうがいをする。
- 3. 発熱しているので受診する。
- 4. インフルエンザの予防接種を受ける。

[問題 8] A村の高齢者の実態調査で介護保険制度について知識を得る機会が少な
いとの意見が多かった。

この結果に基づき具体的な活動を行うのに最も適切な機関はどな。

- 1. 介護老人保健施設
- 2. 地域包括支援センター
- 3. 訪問看護ステーション
- 4. 指定居宅介護支援事業所

〔問題 9〕 家庭訪問の対象で優先度が高いのはどれか。

1. HIV 検査・相談に来所した未成年者
2. 服薬中断したことがある独居の結核患者
3. 訓練施設に通い始めたダウン症児を持つ親
4. 会の運営に苦労している介護家族会のリーダー

〔問題 10〕 障害者(児)の家族を援助する上でのアセスメントで優先度が高い情報はどれか。

1. 社会資源の活用状況
2. 家族員の余暇の過ごし方
3. 近隣や地域が持つ障害者(児)観
4. 家族の介護に対する近隣の評価

〔問題 11〕 担当地区の住民から「53歳の夫がうつ病と診断され、どうしたらいいか」と電話相談があった。

最初の対応で適切なのはどれか。

1. 「ご本人からお電話ください」
2. 「そっとしておくことが大切です」
3. 「どんなことがご心配ですか」
4. 「電話では状況がわからないので保健センターに来てください」

〔問題 12〕 肥満の改善を目的とした健康学習会で、参加者のAさんは「近所のBさんはウォーキングを継続している。自分にもできるのではないか」と話した。
Aさんの自己効力感の高まりに影響を与えたのはどれか。

1. 言語的説得
2. 代理的体験
3. 環境の再評価
4. 生理的・情動的状態

〔問題 13〕 住民参加による演劇を用いた健康教育の特徴で正しいのはどれか。

1. 経費がかからない。
2. 短時間で準備ができる。
3. 観客と演者に意識の変化をもたらす。
4. 複数の課題を取り上げるほど効果が上がる。

〔問題 14〕 乳幼児の聴覚に関する保健事業について正しいのはどれか。

1. 新生児聴覚障害検査は訪問指導で行う。
2. 乳児健康診査では言葉の発達の遅れから異常が発見されることが多い。
3. 1歳6か月児健康診査では全員に聴力検査を実施する。
4. 3歳児健康診査では全員に耳に関するアンケートを実施する。

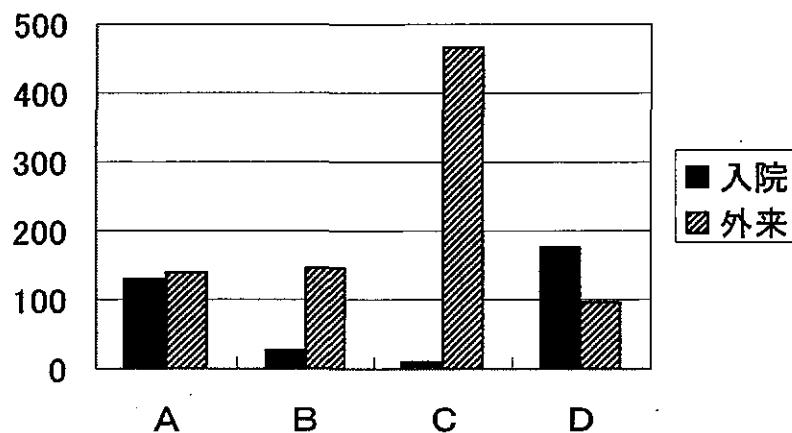
〔問題 15〕 地域住民から「近所の母親が4歳の子どもを叩き、子どもが泣いているのをよく見かけるが大丈夫だろうか」と市保健センターの保健師に初めて連絡が入った。

児童相談所と連携して対応するため保健師が最初に行うのはどれか。

1. 保健所に報告する。
2. 母親に事実確認の電話をする。
3. 地区の民生委員に母親の状況を尋ねる。
4. 過去の乳幼児健康診査受診状況を確認する。

〔問題 16〕 平成14年(2002年)「患者調査」における新生物、脳血管疾患、高血圧、糖尿病の入院および外来の受療率(人口10万対)を図に示す。

糖尿病の受療率はどれか。



1. A
2. B
3. C
4. D

[問題 17] 介護予防における二次予防の対象となる高齢者はどれか。

1. 疾病がない。
2. 虚弱な状態にある。
3. 要介護状態にある。
4. 何らかの疾病は有しているが活動的である。

[問題 18] 86歳の認知症の男性。同居している家族から「日中の生活は困らないが、外に出ると戻れなくてうろうろしている。夜中には近所で火事が起こっていると思いこみ大声で騒ぎ眠らない。どうしたらいいか」と相談があった。

家族への対応で適切なのはどれか。

1. 「日中は安静を促しましょう」
2. 「ご本人のお友達づくりをしましょう」
3. 「近所の人にご本人の状況を話しておきましょう」
4. 「ご本人に火事はなかったことを繰り返し説明しましょう」

[問題 19] 28歳の女性。統合失調症。両親と3人暮らし。半年間入院し、退院後は自宅に閉じこもりがちで昼夜逆転の生活が続いている。

生活リズムを整えるために勧める社会資源で適切なのはどれか。

1. デイケア
2. 生活訓練施設
3. グループホーム
4. ホームヘルプサービス

〔問題 20〕 我が国の自殺死亡で正しいのはどれか。

1. 男性よりも女性が高い。
2. 女性は全年齢を通して 20 歳代がピークである。
3. 男性の生産年齢では 50 歳代が高い。
4. 平成 16 年の死亡数は約 1 万人である。

〔問題 21〕 3 歳 2 か月の男児。 3 歳児健康診査を受診した。問診で母親から友達と
うまく遊べないという訴えがあった。診察で医師から広汎性発達障害の疑いがある
と伝えられた。

個別指導で適切なのはどれか。

1. 「心理相談を予約しましょう」
2. 「4 歳まで様子をみましょう」
3. 「今までの育児方法を見直しましょう」
4. 「療育訓練施設と一緒に探しましょう」

〔問題 22〕 地域における保健医療福祉の充実・連携のための難病対策事業はどれ
か。

1. 育成医療
2. 特定疾患治療研究
3. 難病情報センター事業
4. 難病患者等居宅生活支援事業

[問題 23] 43歳の女性。全身性エリテマトーデスと診断され特定疾患治療医療費助成申請のため保健所に来所した。「医師から病気の説明は受けたのですが、日常生活で気をつけることは何ですか」と相談があった。

保健指導で適切なのはどれか。

1. 寒冷刺激を避ける。
2. 転倒に気を付ける。
3. 食物繊維の多い食事を避ける。
4. 筋力強化の運動をする。

[問題 24] A診療所から保健所に結核患者発生届出があった。患者は40歳の男性。妻と子どもの3人暮らし。現在はB病院で入院加療中である。

保健所保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. A診療所の医師から情報を得る。
2. B病院を訪問し患者と面接する。
3. 患者の同居家族に面接する。
4. 結核接触者健康診断の予定を立てる。

[問題 25] ある介護老人保健施設でインフルエンザ様の症状を呈した入所者が増加した。

施設に対する指導で適切なのはどれか。

- a. 室内の消毒の実施
- b. 手洗いやうがいの励行
- c. 毎日の患者発生状況の把握
- d. インフルエンザ予防接種の実施

1. a, b
2. a, d
3. b, c
4. c, d

[問題 26] 成人の歯周疾患予防のための指導内容で優先度が高いのはどれか。

1. 口の体操
2. 歯石除去
3. フッ素塗布
4. 甘味食品の摂取制限

[問題 27] 50歳の男性。健康診断でBMI判定が30.0であったため個別指導の通知をしたが「別に悪いところはない」と指導を断ってきた。

職場の保健師の次の働きかけで適切なのはどれか。

1. 妻に個別指導の通知をする。
2. 定期的に体重確認の連絡を行う。
3. 肥満に関する指導パンフレットを渡す。
4. 衛生委員会において関係者による事例検討を行う。

[問題 28] 我が国の平成17年(2005年)のHIV感染者・エイズ患者の報告で正しいのはどれか。

1. 感染地の8割以上が国外である。
2. エイズ患者の報告件数は平成8年以降減少傾向にある。
3. 感染経路は日本国籍男性では異性間の性的接触が最も多い。
4. 異性間の性的接触による感染は15~24歳で女性が男性を上回っている。

[問題 29] 地域診断のために地区踏査から得る情報はどれか。

1. 人口構成
2. 住宅の状況
3. 基本健康診査受診結果
4. 保健・医療・福祉施設数

〔問題 30〕 A市では、外国人転入者による出産が増えている。乳幼児健康診査や予防接種の未受診も多い。保健師は外国人母子への対策が必要と考えた。

実態を把握するための資料で適切なのはどれか。

1. 保育所の入所申込書
2. 出生届による両親の国籍
3. 児童相談所への電話照会
4. 総合周産期母子医療センターからの連絡票

〔問題 31〕 1人暮らし高齢者の孤独死防止対策を検討することになった。

事前に現状を把握する資料で有効なのはどれか。

1. 生活保護世帯数
2. 要介護認定者数
3. 老人クラブ加入者数
4. 緊急通報システムの設置件数

〔問題 32〕 企業誘致の結果、20歳代から30歳代の人口および年間出生数が増加した町で、健康診査に来る乳幼児の母親から、近隣に知り合いもなく子育てが不安であるという声が多く聞かれた。

保健福祉事業で優先するのはどれか。

1. 思春期子育て体験事業の導入
2. 2ヶ月児健康相談の定期開催
3. 町立保育所の時間外保育の開始
4. 企業でのリプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する教育

〔問題 33〕 A町は小規模な小売業者が多い地域である。保健所の死亡票で50歳代の脳卒中による死亡が多く、基本健康診査の受診率は10%と低かった。

脳卒中予防の保健活動に協働する関係機関で優先度が高いのはどれか。

1. 教育委員会
2. 商工会議所
3. 民生委員会
4. 老人クラブ

〔問題 34〕 A市では近年、肥満傾向の住民が増加しているため予算を確保し、週1回、1クール3か月間の肥満予防教室を実施している。

企画評価の項目で適切なのはどれか。

1. 教室予算の執行状況
2. 教室参加者の満足度
3. 毎回の教室で取り上げる内容
4. 適正体重に変化した者の割合

〔問題 35〕 A町の保健師は次年度の介護予防事業として運動器の機能向上のための教室を実施したいと考えた。

予算編成で必要経費を算定するのに必要性が高いのはどれか。

1. 高齢化率
2. 特定高齢者数
3. 65歳以上の人口
4. 介護度別要介護者数

[問題 36] 在宅精神障害者に対する保健師の支援技術向上のための事例検討会について最も適切なのはどれか。

1. 社会資源を列挙する。
2. 新人保健師のみで検討する。
3. 退院予定の事例の支援方法をパターン化する。
4. 処遇困難なケースの特徴と支援内容を精査する。

[問題 37] 市町村保健師の職場内研修の説明で適切なのはどれか。

- a. 業務への還元が少ない。
 - b. 個人の状況に応じて実施することが容易である。
 - c. 地域の健康課題を把握する能力を高めることができる。
 - d. 先端知識や技術を体系的に学習することができる。
1. a、b 2. a、d 3. b、c 4. c、d

[問題 38] 保健師が支援するグループで社会変容機能が最も高いのはどれか。

1. 育児サークル
2. 母子保健推進員会
3. 難病患者の交流会
4. 生活習慣病予防教室

[問題 39] セルフヘルプグループに対し保健師が行う活動で適切なのはどれか。

1. 共通する健康課題が解決するよう毎回指導する。
2. グループが安定した活動を行える財源を確保する。
3. グループが活動の方向性を決定できるよう支援する。
4. 専門的知識を基盤に効果的な活動内容・プログラムを作成する。

〔問題 40〕 市町村の健康づくり計画に住民が意見を最も反映できるのはどれか。

1. 議会の傍聴
2. 介護予防事業の説明会への参加
3. 計画周知のための公聴会への参加
4. 計画案づくり作業グループへの参加

〔問題 41〕 学校保健で正しいのはどれか。

1. 保健主事と養護教諭とは兼務できない。
2. 学校保健の統括者は学校の設置者である。
3. 養護教諭は学校保健委員会の運営を行う。
4. 学校保健委員会は学校・家庭・地域の代表者で構成される。

〔問題 42〕 養護教諭の職務に含まれるのはどれか。

1. 学校給食の栄養管理
2. 教職員の健康の保持増進
3. 保護者の生活習慣に関する調査
4. インフルエンザによる学級閉鎖の決定

〔問題 43〕 労働安全衛生法による事業者の努力義務で誤っているのはどれか。

1. 快適な職場環境の実現
2. 運動実践の機会の提供
3. 健康教育の計画的な実施
4. 労働災害防止計画の策定

〔問題 44〕 「過重労働による健康障害を防止するための総合対策」に含まれるのはどれか。

1. 毎月の健康診断
2. 年次有給休暇取得の促進
3. 運動指導プログラムの作成
4. 健康増進サービス機関の活用

〔問題 45〕 在宅ケアの質の向上を目指した活動で保健所保健師の役割はどれか。

1. 居宅介護支援事業所の監査
2. 要介護高齢者のケアプラン作成
3. 介護家族を対象とした交流会の開催
4. 訪問看護ステーション管理者を対象とした業務交流会の開催

〔問題 46〕 平成 17 年(2005 年)の介護保険利用者の居宅サービス事業所の種類別にみた要介護度別利用者数の構成割合を表に示す。

要介護度 5 はどれか。

単位：%

介護度 居宅サービス事業所	A	B	C	D	要介護 1	要介護 4	その他	合計
訪問介護	19.2	14.5	6.6	9.8	40.9	7.6	1.4	100.0
訪問入浴介護	0.2	5.6	51.9	12.0	3.2	24.7	2.5	100.0
訪問看護ステーション	3.8	15.9	23.7	16.0	22.3	17.4	0.8	100.0
短期入所療養介護医療施設	1.3	14.5	31.4	18.1	13.3	21.0	0.4	100.0

※数値は四捨五入しているため内訳の総計が合計と合わない場合もある。

1. A
2. B
3. C
4. D

〔問題 47〕 保健所で在宅難病患者を対象に自然災害発生時の避難方法について調査した。その結果、避難場所は知っているがそこまでの移動が困難であるという回答が半数以上あり、避難時に支援が必要な者の名簿を支援体制整備のため作成した。

保健師が次に取り組むことで優先度が高いのはどれか。

1. 避難所への経路を周知する。
2. 難病相談・支援センターに連絡する。
3. 支援が必要な人の名簿を医療機関に配布する。
4. 災害時の支援体制を在宅難病患者支援連絡会議で検討する。

〔問題 48〕 災害支援体制で正しいのはどれか。

1. 災害救助法による救助として災害援助資金がある。
2. 特定機能病院は化学災害時に治療に必要なデータ提供をする。
3. 災害派遣医療チームの派遣は被災都道府県からの要請に基づく。
4. 基幹災害医療センターは原則として二次医療圏に1か所整備する。

〔問題 49〕 平時の災害対策で優先度が高いのはどれか。

1. 食料や医薬品の調達
2. 医療救護班班員の健康管理
3. 避難所トイレや水道の衛生管理
4. 医療福祉機関との情報ネットワークの構築

〔問題 50〕 災害時のボランティアへの対応で適切なのはどれか。

1. 日々のボランティア活動は記録を残してもらう。
2. ボランティアとの情報交換は復旧期から開始する。
3. 住民から顔がわかるようマスクの着用は控えてもらう。
4. ボランティアの健康管理はボランティア団体の自主性に任せる。

〔問題 51〕 「健康日本 21」の策定または推進と国、都道府県および市町村の役割との組合せで正しいのはどれか。

1. 基本方針の明確化 ————— 市町村
2. 二次医療圏行動方針の策定 ————— 国
3. 地域特性に応じた計画策定 ————— 市町村
4. ボランティアの育成 ————— 都道府県

〔問題 52〕 A市では在宅の認知症者に対する 3 年間の支援事業を来年度から新たに実施する予定である。

予算編成作業で正しいのはどれか。

1. 予算案は市議会での議決によって成立する。
2. 予算編成作業は来年 4 月から開始する。
3. 認知症者への支援に関する条例を定める必要がある。
4. 予算は 3 年間を通して編成する。

〔問題 53〕 公衆衛生政策で最も古いのはどれか。

1. 結核予防法の制定
2. 国民体力法の制定
3. 保健所法(旧法)の制定
4. 母子保健法の制定

[問題 54] 第三次国民の健康づくり対策はどれか。

1. 健康増進施設の認定
2. 市町村保健センターの設置
3. 公共の場所での受動喫煙の防止
4. 健康運動指導者の養成

[問題 55] 精神保健福祉センターで正しいのはどれか。

1. 地域保健法で設置が定められている。
2. 所管区域は二次医療圏を考慮して定められる。
3. 所長は精神保健指定医でなければならない。
4. 精神保健に関する調査・研究を行う。

[問題 56] 平成 16 年(2004 年)の我が国の医療施設数または医療従事者数で正しいのはどれか。

1. 届出医師数は約 14 万人である。
2. 就業保健師数は約 8 万人である。
3. 病院数は約 9 千施設である。
4. 一般診療所数は約 4 万施設である。

[問題 57] 医療法に基づく医療計画で、療養病床および一般病床に係る基準病床数で正しいのはどれか。

1. 二次医療圏ごとに設定する。
2. 厚生労働大臣が決定する。
3. 整備すべき最低基準である。
4. 医師数、看護師数を基に計算する。

[問題 58] 糖尿病予防事業に取り組んだ。

事業評価で用いられるアウトカム指標はどれか。

1. 糖尿病の新規発症患者数を 10 % 減少させる。
2. 糖尿病教室の開催数を 2 倍にする。
3. 糖尿病教室の参加者数を 50 % 増加させる。
4. 糖尿病予防のための予算額を 20 % 増加する。

[問題 59] 疫学調査法で正しいのはどれか。

1. 前向き調査は原因不明の疾患の発生要因の研究に適している。
2. 生態学的研究は個人を分析の対象とする。
3. 症例対照研究は介入研究の 1 つである。
4. コホート研究は希少疾患の研究に適している。

[問題 60] A 社では機械の洗浄に薬品 X を使用している。先日、A 社の B 工場(従業員数 1,000 人)で 60 人、C 工場(従業員数 850 人)で 46 人の皮膚炎患者が発生した。

薬品 X と皮膚炎の疫学的関係で正しいのはどれか。

1. 薬品 X は皮膚炎の直接的な原因である。
2. 薬品 X と皮膚炎には相関関係がある。
3. 薬品 X と皮膚炎には因果関係はない。
4. 薬品 X と皮膚炎との関係は論じられない。

[問題 61] 喫煙による肺がん発症のリスク比が 8 の場合の寄与危険割合はどれか。

1. 12.5 %
2. 25.0 %
3. 75.0 %
4. 87.5 %

[問題 62] 原子力発電所の事故による放射能汚染の人体への影響について、事故後から継続的に調査する疫学的手法はどれか。

1. 横断調査
2. 後ろ向き調査
3. 症例対照調査
4. 縦断調査

[問題 63] 社員数 1 万人の A 社で職員の飲酒と肝機能に関する調査をするため、職員の約 1 割を標本として抽出することにした。

選択の偏りが最も小さいのはどれか。

1. 誕生月が 10 月の者
2. 日本酒換算で 1 日 2 合以上の飲酒者
3. 会社の健康教室参加者
4. 年齢の若い社員順

[問題 64] 分析時にできる交絡要因の制御方法はどれか。

1. 層化
2. 無作為抽出
3. 無作為割付
4. マッチング

[問題 65] 1,200 人を対象とした疾病Aのスクリーニングの結果と精密検査の結果とを表に示す。

敏感度はどれか。

スクリーニング	精密検査所見	
	あり	なし
陽性	20	180
陰性	5	995

1. 10.0 %
2. 80.0 %
3. 84.7 %
4. 99.5 %

[問題 66] 感染症とその潜伏期の組合せで正しいのはどれか。

1. 水痘 ————— 10～20日
2. AIDS ————— 8～12週
3. 肺結核 ————— 4～8週
4. インフルエンザ ————— 6～12時間

〔問題 67〕 感染症発生動向調査で正しいのはどれか。

1. 医療法に基づいて行われる。
2. 1類から5類までの疾患の発生が全数把握される。
3. 患者の診断を行った医療機関は市町村長に報告する。
4. 感染症発生情報は感染症週報として公開・提供される。

〔問題 68〕 ここ10年の脳血管疾患の動向で正しいのはどれか。

1. 死亡率は増加している。
2. 平成16年の死因順位は第2位である。
3. 脳出血死亡数は脳梗塞死亡数よりも多い。
4. くも膜下出血の死亡率は横ばいで推移している。

〔問題 69〕 悉皆調査はどれか。

1. 国勢調査
2. 患者調査
3. 国民生活基礎調査
4. 国民健康・栄養調査

[問題 70] ある町の基本健康診査受診者の最高血圧の度数分布を表に示す。

低い方から第3四分位点はどの範囲に属するか。

最高血圧(mmHg)	人数(人)
100 ~ 109	15
110 ~ 119	35
120 ~ 129	90
130 ~ 139	160
140 ~ 149	180
150 ~ 159	130
160 ~ 169	80
170 ~ 179	70
180 ~ 189	35
190 ~ 199	5
合 計	800

1. 130 ~ 139
2. 140 ~ 149
3. 150 ~ 159
4. 160 ~ 169

[問題 71] 基本健康診査を受診した 100 人の年齢と HbA_{1c} との関係について、2 つのデータを一度に示し両者の関連を表現する際に用いるのはどれか。

1. 散布図
2. 棒グラフ
3. 円グラフ
4. 折れ線グラフ

〔問題 72〕 我が国の乳幼児死亡で正しいのはどれか。

1. 平成 16 年の乳児死亡率(出生千対)は 1.0 以下である。
2. 平成 16 年の乳児死亡の原因の第 1 位は「先天奇形、変形及び染色体異常」である。
3. ここ 10 年の平均寿命の伸びに寄与しているのは 0 ~ 4 歳児の死亡率の改善が大きい。
4. ここ 10 年の乳児死亡率低下に寄与しているのは生後 1 月以降の死亡率の改善が大きい。

〔問題 73〕 インターネットの普及が医療に関するコミュニケーションに与えた影響で誤っているのはどれか。

1. 患者が様々な病気に関する情報を入手し易くなった。
2. 同病の患者同士がコミュニケーションを取り易くなった。
3. 医療機関の名称、所在地、診療科名等の検索が容易になった。
4. 電子メールで症状を伝えれば処方せんの発行が可能になった。

〔問題 74〕 基本健康診査のデータベースの取り扱いで適切なのはどれか。

1. データの個人名はイニシャルで保存する。
2. データへのアクセスにはパスワードを設定する。
3. データのバックアップは関係者がそれぞれ保管する。
4. データを持ち帰り自宅で作業する。

[問題 75] 粗死亡率は上昇しているが年齢調整死亡率は低下している。

この理由で正しいのはどれか。

1. 高齢者の増加
2. 感染症の流行
3. 乳児死亡の増加
4. がん検診受診率の低下